

オンライン開催

配信期間:2022年1月29日(土)~2月28日(月)

配信場所:VetScope <https://vetscope.vet/>

- ・第25回学会は会場開催を中止し、完全オンラインになりました。
  - ・総合教育講演は、録画講演が2022年1月29日(土)~2月28日(月)まで、何度でも視聴できます。  
総合教育講演のご質問受付期間:2022年1月29日(土)~2月28日(月)  
学会終了後に、本学会ホームページにて、テキストで可能な限り回答を公開します。
  - ・シンポジウムおよび教育講演は2022年2月7日頃から、録画配信をいたします。ご質問は、配信サイト内のQ&Aのみでの受付となります。
  - ・証明書はすべてオンライン上で発行いたします。会場参加の方も、オンラインを視聴された方も各種証明書の発行は、ご本人名義のVetScope CEアカウントのご氏名で、ご申請された場合のみ証明書類を発行します。ご本人がご視聴されていない場合や申請をしなかった場合は、参加をしても証明書は発行されません。終了後に、申請や再発行および名義や会員番号の変更はできません。  
また、申請された証明書はVetScopeマイページの「証明書」からダウンロードが可能です。必ずご自身のお手元で保管をくださるようお願いいたします。VetScopeアカウントは退会可能ですが、退会した場合の証明書の保管・再発行には対応いたしかねますこと、ご了承ください。
- 【お願い】新型コロナウイルス感染症拡大の状況によって、会場開催が中止となりました。各シンポジウムや教育講演、一般口演も含めてオンラインでの配信に変更されましたことをご了承ください。

2022年1月11日現在  
JVCS事務局

(敬称略)

**総合教育講演：腫瘍の臨床診断と治療（8科目）**

(本学会獣医腫瘍科認定医Ⅱ種講習会を兼ねる・申請による受講証明書発行の対応あり)

各講演 90分

Class A	演題	演者	Class B	演題	演者
A-1	臨床病理学	小笠原聖悟 (小笠原犬猫病院)	B-1	細胞診断学	谷 浩由輝 (鹿児島大学)
A-2	診断学総論	中川正徳 (松原動物病院)	B-2	画像診断学	池田彬人 (日本小動物医療センター)
A-3	治療学総論	杉山大樹 (ファミリー動物病院)	B-3	化学療法	田川道人 (帯広畜産大学)
A-4	外科療法	中川貴之 (東京大学)	B-4	放射線療法	出口辰弥 (北海道大学)

\*総合教育講演は、一つの学会内で同番号の講義の証明書を申請できません。ご注意ください。

**内科シンポジウム 猫のリンパ腫**

○座長：瀬戸口明日香（JASMINEどうぶつ総合医療センター）

演題	演者	時間
猫のリンパ腫 —細胞診および病理組織診断—	坪井誠也 (東京大学)	40分
猫のリンパ腫に対する化学療法	小林哲也 (日本小動物がんセンター)	40分
手術と放射線の使いどころ	金 尚昊 (北海道大学)	40分
総合討論 こんな症例どうする？ 各施設での対応	坪井誠也, 小林哲也, 金 尚昊, 藤原亜紀 (日本獣医生命科学大学)	50分

アドバイザー：藤原亜紀（日本獣医生命科学大学）

(敬称略)

メインシンポジウム 分子標的治療薬

○座長：辻本 元（日本動物高度医療センター 東京）

演題	演者	時間
分子標的治療薬のレビュー	盆子原 誠 (日本獣医生命科学大学)	40分
分子標的治療薬vs肥満細胞腫	谷 浩由輝 (鹿児島大学)	40分
分子標的治療薬vsその他の腫瘍	原田 慶 (日本小動物がんセンター)	40分
新たな分子標的治療薬 “The Second Era of Molecular Targeted Therapy Has Arrived!!”	前田真吾 (東京大学)	40分
抗体医薬のレビュー	水野拓也 (山口大学)	30分
ディスカッション	盆子原 誠, 谷 浩由輝, 原田 慶, 前田真吾, 水野拓也 (ご発表順)	60分

○座長：原田 慶（日本小動物がんセンター）

演題	演者	時間
分子標的治療薬vs猫	原田 慶 (日本小動物がんセンター)	30分
症例発表1 トセラニブで良好に維持できている胸腺癌の猫の1例	米地若菜 (奈良動物二次診療クリニック)	22分
症例発表2 対側への腎転移を伴う腎細胞癌に対して 放射線治療およびトセラニブの投与を実施した犬の1例	宇野晶洋 (岐阜大学動物病院)	22分
症例発表3 転移性甲状腺癌にトセラニブを使用した一例	村上麻美 (岐阜大学)	22分
研究発表 犬膀胱癌に対する IDO1 を標的とした 新たな腫瘍免疫療法の開発	加藤大貴 (東京大学)	22分
総合討論	盆子原 誠, 谷 浩由輝, 原田 慶, 前田真吾, 水野拓也 (ご発表順) および症例・研究発表者	30分

症例・研究発表は、発表15分・質疑7分

(敬称略)

教育講演／外科1

演題	演者	時間
乳腺腫瘍の外科	市川美佳 (日本動物高度医療センター 川崎本院)	60分

教育講演／外科2

演題	演者	時間
肛門の腫瘍	福井 翔 (江別白樺通りアニマルクリニック)	60分

教育講演／放射線

演題	演者	時間
放射線治療の基本	中山智宏 (日本大学)	60分

教育講演／外科3

演題	演者	時間
動画で見る腫瘍外科シリーズ 動画で見るリンパ節切除	藤田 淳 (日本小動物医療センター)	60分

教育講演／外科4

演題	演者	時間
動画で見る腫瘍外科シリーズ 副腎腫瘍に対する手術を見せる	浅野和之 (日本大学)	60分

教育講演／内科

演題	演者	時間
猫におけるオンコロジックエマージェンシー	高橋 雅 (鹿児島大学)	60分

(敬称略)

一般口演／臨床研究・症例報告

発表 10 分・質疑応答 7 分

演題	演者	時間
犬前立腺癌細胞株を用いた新たな分子標的治療の探索	青木 督 (東京大学)	17分
微小管重合阻害薬とBRD4阻害薬の併用による新規がん化学療法の開発	栃内亮太 (東京大学)	17分
オルガノイド培養法を用いた犬原発性肺腫瘍に対する抗がん剤治療の検討	佐藤よもぎ (東京農工大学)	17分
猫乳腺腫瘍オルガノイド培養法を利用した抗がん剤感受性検査の開発	山本 晴 (東京農工大学)	17分
犬尿路上皮癌に対するプロテアソームを標的とした分子標的治療の検証	小寺優佳 (東京大学)	17分
犬悪性黒色腫に対する抗ポドプラニン抗体を用いた分子標的治療の開発	嘉本 諭 (東京大学)	17分
イヌ悪性黒色腫の PDPN-ROCKシグナルを標的とした新たな分子標的治療の検証	品田真央 (東京大学)	17分
犬悪性黒色腫に対する低分子阻害剤を用いた分子標的治療の検証	李 捷生 (東京大学)	17分
CCNUが奏功した炎症型 非上皮向性皮膚型T細胞性リンパ腫 (Inflamed NE-CTCL) の犬の1例	林 諒 (荻谷動物病院 市川総合病院)	17分
術後にオーダーメイド化学療法を実施した前立腺癌の犬の1例	池田雄太 (動物がんクリニック東京)	17分
心臓血管肉腫の犬20例	佐藤恵一 (茶屋ヶ坂動物病院)	17分